

平成21年第4回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成21年4月7日(火)

午後1時30分開会

|                |  |  |  |
|----------------|--|--|--|
| 開催日時           | 平成21年4月7日  | 開会 1時30分<br>閉会 1時59分   |  |
| 場 所            | 小金井市役所第二庁舎 801会議室  |  |  |
| 出席委員           | 委員長 伊東 浄堯<br>委員長職務<br>代理者 伊藤 恒子<br>委 員 菊地 邦夫   | 委 員 鮎川志津子<br>教 育 長 向井 一身   |  |
| 欠席委員           |  |  |  |
| 説明のため出席した者の職氏名 | 学校教育部長 小林 美都江<br>生涯学習部長 渡辺 博<br>庶務課長 内田 泰彦<br>学務課長 前島 賢<br>指導室長 豊岡 弘敏<br>統括指導主事 加納 一好<br>指導主事 浜田 真二<br>指導主事 濱辺 理佐子 | 生涯学習課長 尾崎 充男<br>兼生涯学習係長事務取扱<br>スポーツ振興課長 林 文男<br>図書館長 田中 肇<br>公民館長 大関 勝広<br>庶務課長補佐 高橋 正恵<br>兼庶務係長 |  |
| 調 製            | 玉井 奈保子   |  |  |
| 傍聴者人数          | 1名   |  |  |

| 日程  | 議 題       |  |
|-----|-----------|--|
| 第 1 |           | 会議録署名委員の指名   |
| 第 2 | 報 告 事 項   | 1 平成 2 1 年度学級編制について<br>2 寄附の収受について<br>3 教育課程の届出報告及び小・中学校の年間予定について<br>4 小・中学校教育管理職の異動について<br>5 その他<br>6 今後の日程 |
| 第 3 | 代 処 第 4 号 | 人事異動について   |

伊東委員長 ただいまから、平成21年第4回小金井市教育委員会定例会を開会する。

日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、伊藤職務代理者と菊地委員に願います。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊東委員長 日程第2、報告事項に移る。担当からご説明をお願いします。

前島学務課長 それでは、本日お配りした資料となる。当日送付となったことをおわびする。

それでは、報告事項1、平成21年度学級編制についてをご報告する。

お配りしている資料をごらん願う。

表面は、学校編制基準日である4月1日の状況となっている。平成21年度学級編制状況で、裏面は、参考として、私立学校等に入学した新一年生調べ。下段に、通級指導学級の状況となっている。

学級編制同意協議のため、昨日、東京都教育委員会へ送付したものをもとに作成している関係で当日配付となってしまったことをご容赦いただきたく存じる。

また、若干修正がある場合もあるので、速報値としてごらんいただきたいと思う。

まず、中身についてであるが、前年度と比較すると、小学校では普通学級で児童数が57名増加している。学級数では2学級増加という形になっている。中学校では、普通学級で生徒数が75名増加している。学級数も1学級増加という形になっている。

1学級の平均児童・生徒数は、小学校では32.4人、ちなみに昨年度は32.5人で、0.1人の減少ということなのでほぼ変わらないかなと思う。中学校では34.8人、昨年は34.3人ということである。特別支援学級については、小学校で5名増加して、学級数としても2学級増加という形になっている。中学校では、生徒数、学級数とも増減はなかった。

なお、児童・生徒数は、在籍者から小学校23名、中学校5名の



あと、年度末になり、特別支援学級の固定学級は1クラス増えるなど若干混乱があったが、今のところすべて何とか学級編制が終わったところである。

伊東委員長        よろしいか。

伊藤委員長  
職務代理者        はい。

伊東委員長        ほかに何かあるか。  
今の80人は、これだと2クラスなのに3クラスにしたという話だったか。それは、そういうやり方か何かあるのか、いいのか、それで。

前島学務課長        具体的に言うと、1年生から2年生に上がる形になるが、お子さんの教育上、そのままのクラス編制で上がることに教育的効果が期待できるということで、そういった学級維持の制度があるので利用させていただいている。

伊東委員長        わかった。ありがとう。  
ほか、よろしいか。

伊藤委員長  
職務代理者        学級編制がうまくいったということで、新学期に先生がいらっしやらないというような学校はないわけか。

前島学務課長        今のところない。

伊東委員長        それでは、報告事項2、寄附の収受について、お願いする。

前島学務課長        それでは、報告事項2、平成20年度寄附物品の収受一覧という資料をお配りしているのでごらん願う。

今回はあまり多くなかったが、1つ目に、三味線、あと、琴。これは三味線1丁、琴5面で、数量としては6となっている。一小と四小に寄附をいただいている。

その次、ランドセルカバーは東京小金井ライオンズクラブ様から、

また、下敷きは東京都トラック協会様から、毎年新入学児童に寄附をいただいている。既にこちらは学校に配布している。

簡単であるが、以上で寄附の収受について報告を終わらせていただく。

伊東委員長

ありがとう。

何かあるか。

それでは、報告事項3、教育課程の届出報告及び小・中学校の年間予定についてお願いします。

加納統括  
指導主事

教育課程の届出報告及び小・中学校の年間予定について報告させていただきます。

平成21年3月2日から3月19日にかけて、市立小・中学校14校の教育課程を受理した。

配付した資料は、小学校、中学校、特別支援学級の順になっており、最終ページには全校の学校行事の一覧を添付している。

今年度の教育課程の作成に当たっては、新しい学習指導要領への対応を考慮し、授業時数確保のための一層の工夫をするよう指導した。1単位時間の弾力的運用、学期初めや学期末の学校行事の縮小、午後の授業数の増加など、各校で可能な工夫を取り入れている。また、平成21年度の重点として、特別支援教育、社会貢献活動、環境教育について具体的な取り組みを推進するよう各学校に指導してまいった。各学校とも、学校や児童・生徒の実態や実情に応じて教育課程に反映している。

今年度も市立小・中学校においては、特色ある教育活動が展開され、地域に開かれた安全な学校づくりを目指し、教育の充実が図られてまいる。

教育委員会としても、教務主任研修会等で各学校の授業時数の確保や新しい学習指導要領への対応について情報交換及び協議を行ってまいる。

報告は以上である。

伊東委員長

ありがとう。

教育課程について、御質問、あるか。

伊藤委員長  
職務代理者

質問ではないが、それぞれが大変工夫なさってつくられていると思うが、1つ、どうしてかなと思うことは、クラブ活動の時間が22時間から15時間まで大変差があるということで、その辺はそれぞれの学校の特色だと思うが、そのあたりはそれぞれどんなお考えか、校長先生のお考えなのか、もしよろしければご説明願う。

加納統括  
指導主事

クラブ活動の時間についてであるが、学校によって45分間行う学校もあれば、また60分間行う学校もある。そうした意味で、60分間行う学校については回数が減っている。そして、45分間の学校については回数が多くなっているという現状である。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。  
ほかに、ご感想でも。  
それでは、報告事項4、小・中学校教育管理職の異動について。

豊岡指導室長

私から、平成21年度小金井市立学校校長・副校長の異動について報告をする。

まず、小学校であるが、南小学校の松尾校長が定年退職である。しかしながら、再任用ということで引き続き松尾校長には校長職をやっていただく。それから、本町小の山川富弘校長であるが、再任用の2年目ということで引き続きやっていただくことになっている。

副校長に関しては、異動等はない。

続いて、中学校の管理職の異動について報告をする。

中学校については、校長の異動等はない。引き続き20年度の校長先生方にやっていただく。

副校長に関しては、異動があった。まず、小金井第一中学校、小金井市立第二中学校の主幹教諭よりの昇任である、郡吉範副校長である。続いて、小金井第二中学校の副校長は、杉並区立松ノ木中学校の主幹教諭、昇任である、佐藤玲子副校長である。それから、緑中学校、清水実、小金井市立第一中学校からの転入である。それから、南中学校、富永立人、小金井市立第一中学校主幹教諭からの昇任である。

なお、転出の報告である。小金井第二中学校の副校長であった齋

藤実であるが、武蔵村山市立第三中学校の校長に昇任した。また、緑中学校の副校長であった伊藤雄司先生、国立市立国立第二中学校の副校長に転出である。それから、南中学校の副校長であった一色秀樹副校長であるが、練馬区立練馬東中学校の副校長に転出した。

以上、報告を終わる。

伊東委員長

ありがとう。

報告事項5、その他に移る。その他あるか。

尾崎生涯  
学習課長

それでは、第2次小金井市生涯学習推進計画の策定についてご報告する。

まず、計画の期間であるが、この計画は平成21年度から平成25年度までの5年間の第2次計画となる。

検討経過からご説明する。計画の策定に当たっては、小金井市社会教育委員の会議の小委員会で、平成20年6月11日から平成20年11月12日までの5回の小委員会を開催し、協議いただき素案としてまとめていただいた。この素案をもって平成20年12月2日から平成21年1月5日までパブリックコメントを実施し、市民からの意見募集を行ったが意見は寄せられなかった。また、同時期に公民館運営審議会、図書館協議会の委員の方々に素案を配布して意見募集を行ったが、こちらも意見はなかった。その後、庁内の部長職で組織する小金井市生涯学習推進検討委員会を平成21年2月24日に開催して、第2次計画素案についての協議を行い、原案どおり承認された。この結果を受け、教育長及び市長に報告し、第2次計画として決定した。

次に、計画の内容である。第1章から第4章までの構成となっている。第1章では、計画の策定に当たってとして、基本的な考え方、計画の目的、計画の性格と位置づけ、計画期間、計画の評価、生涯学習をめぐる今後の課題を6節にまとめている。

第2章では、計画策定の背景として、国における取り組み、都における取り組み、市における取り組み、そして小金井市の特徴と現状を含め4節にまとめている。

第3章では、計画の基本理念、目標として、第1節では、計画の基本理念、第2節では計画の基本目標、第3節ではライフステージと生涯学習、第4節では施策の概要を表としてまとめている。



第4章では、施策の展開として、本計画の基本理念である、「共に教え合い、学び合い、共に育つ生涯学習のまちづくり」を達成するため、基本目標を4つの柱に分け、それぞれの施策の体系に沿った事業内容をまとめてある。施策の内容については、関係各課が実施する事業を掲載し、事業の内容、平成18年度と平成19年度の事業の実績、第1ステージ、対象、事業の方向性を表にした。方向性については、前回の計画での表示方式、(継続、充実、検討)では少しわかりづらいとの指摘があり、表示方法を検討した結果、矢印で方向性を示し、説明書きを入れることで意見がまとまったので、この形式となった。

計画の詳細については、お手元に配付した計画をごらんいただきたいと思う。

今後の予定であるが、6月の第2回定例会の厚生文教委員会で行政報告させていただくことになる。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。

何かあるか。

その他、報告事項はあるか。

報告事項6、今後の日程をお願いします。

高橋庶務  
課長補佐

今後の日程をお知らせする。

まず、4月9日木曜日午後2時から、東京都教育施策連絡会が東京都庁大会議室で開催予定である。全委員のご出席をお願いします。

4月9日木曜日午後6時から、教育委員会歓送迎会を萌え木ホールで開会予定である。全委員の出席をお願いします。

4月23日木曜日午後2時から、東京自治会館大会議室で東京都市町村教育委員会連合会第1回理事会が開催予定である。委員長及び伊藤委員のご出席をお願いします。

5月12日火曜日午後1時から、801会議室で第5回教育委員会を開会予定である。全委員の出席をお願いします。

5月12日火曜日午後2時30分から、社会教育委員との懇談会を801会議室で開会予定である。全委員の出席をお願いします。

5月22日金曜日午後1時から、桐生市市民文化会館シルクホールで関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会・研修会が開催予定

である。全委員のご出席をお願いする。

5月25日月曜日午後2時から、東京都市町村教育委員会連合会総会が東京自治会館4階講堂で開催予定である。全委員のご出席をお願いする。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。

そのほかはないか。

報告事項は終わった。

次に、人事に関する議案がある。本案は小金井市教育委員会会議規則第10条第1項に規定の事件に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、ご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長

全員異議なしと認め、秘密会とする。

準備のため休憩をする。

休憩 午後1時52分

再開 午後1時59分

伊東委員長

それでは、再開する。

本日の審議はすべて終了した。これをもって平成21年第4回教育委員会定例会を閉会する。お疲れさまであった。ありがとう。

閉会 午後1時59分